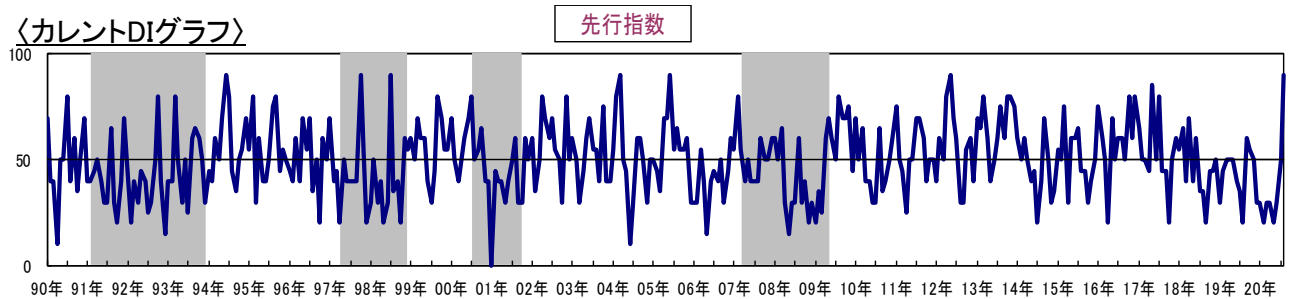
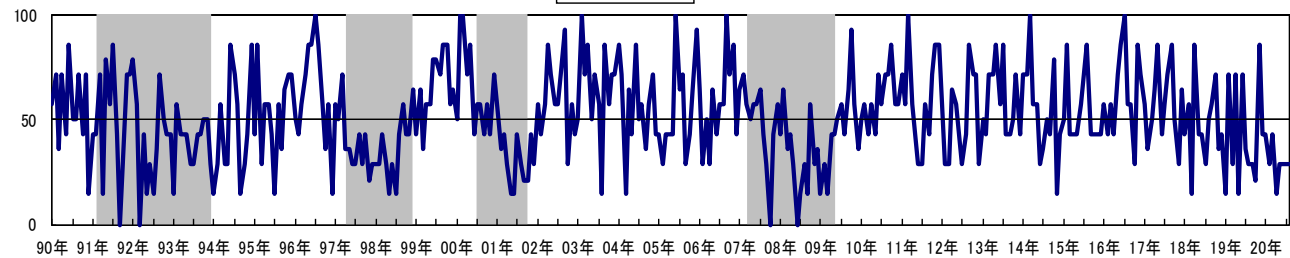


3 佐賀県DIのグラフ

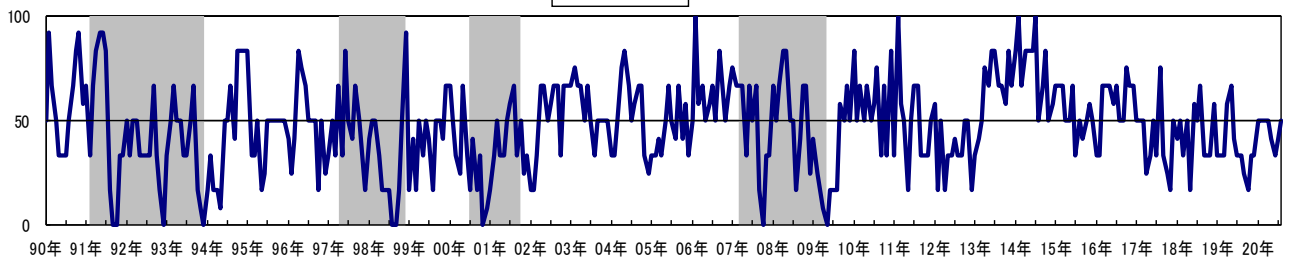
〈カレントDIグラフ〉



一致指数



遅行指数

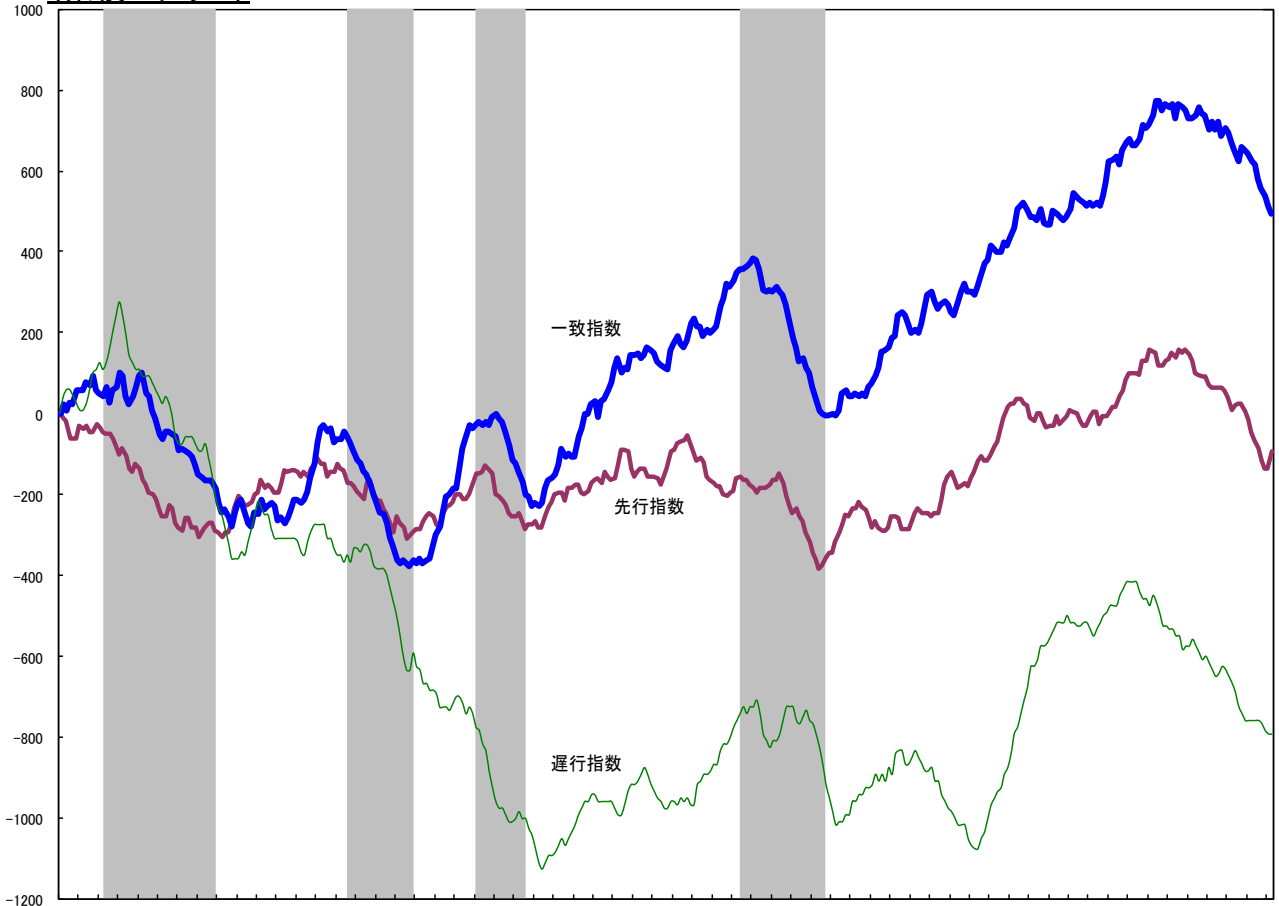


シャド一部分は景気後退期を示す。

景気動向指数(DI:Diffusion Index)の見方

- ★ DIは、景気の動きを各種の指標によって総合的にとらえようとするもので、各系列で採用指標のうち3か月前と比較して増加している系列(+)が何%を占めているかを表したものです。
各系列において、指数の計算方法は次式によります。
指数 = (「+」の指標数 + 0.5 × 保ち合い「0」の指標数) ÷ 当該採用指標数 × 100
- ★ DIには3つの指標があり、それぞれ下記のような特徴があります。
 - 「先行指数」・・・ 景気に対し先行して動き、景気の先行きを予測する。
 - 「一致指数」・・・ 景気に対しほぼ一致して動き、景気の現状を示す。
 - 「遅行指数」・・・ 景気に対し遅れて動き、景気の動きを確認する。
- ★ 一致指数が基調的に50%を上回って推移している時期は景気拡張期、
50%を下回って推移している時期は景気後退期と判断します。
なお、値そのものの大きさは景気変動の大きさないし振幅を示すものではありません。
- ★ DIは不規則な動きをすることが多いので、基調的な動きは累積DIのグラフで見ると分かりやすくなります。

〈累積DIグラフ〉



90年 91年 92年 93年 94年 95年 96年 97年 98年 99年 00年 01年 02年 03年 04年 05年 06年 07年 08年 09年 10年 11年 12年 13年 14年 15年 16年 17年 18年 19年 20年
 ※ シャド一部分は景気後退期を示す。
 今月の累積DI=先月の累積DI+(今月のDI-50)

4 佐賀県の景気基準日付

谷	山	谷	期 間		
			拡張	後退	全循環
-	S48年12月	S50年5月	-	17ヵ月	-
S50年5月	S52年1月	S53年1月	20ヵ月	12ヵ月	32ヵ月
S53年1月	S55年2月	S57年12月	25ヵ月	34ヵ月	59ヵ月
S57年12月	S60年5月	S61年11月	29ヵ月	18ヵ月	47ヵ月
S61年11月	H3年1月	H5年12月	50ヵ月	35ヵ月	85ヵ月
H5年12月	H9年3月	H10年12月	39ヵ月	21ヵ月	60ヵ月
H10年12月	H12年6月	H13年10月	18ヵ月	16ヵ月	34ヵ月
H13年10月	H19年2月	H21年5月	64ヵ月	27ヵ月	91ヵ月
H21年5月					